



こしんでん

令和5年2月24日発行

— 学校評価号 —

浅羽東小学校のHP <https://asabahigashi-e.fukuroi.ed.jp>

学校メールアドレス asahigashi-s@fukuroi.ed.jp



令和4年度東小重点目標【自分も相手も大切にする子】

学校評価アンケートに御協力いただきありがとうございました。

厳しい寒さも一段落し、少しずつですが季節が移り変わってきていることを感じます。3学期に入って2か月程が経ち、子どもたちは自分が立てた目標や学級目標の達成に向けて頑張っています。

さて、今回は保護者の皆様に御協力いただきました学校評価アンケートの結果を報告させていただきます。この結果を校内で分析、共有して、今後の対応について話し合いをしました。来年度の学校教育に生かしていきたいと思えます。御協力ありがとうございました。

学校評価アンケート結果

1「あてはまる」 2「どちらかと言えばあてはまる」 3「どちらかと言えばあてはまらない」 4「あてはまらない」

		2学期															
		Q1 学校が楽しい	Q2 がみんないで何かをするのが楽しい	Q3 授業の取組に親が参加している	Q4 授業がよく分かる	Q5 自分にはよいところがある	Q6 テレビやゲームなどを見る時間がある	Q7 家族と話す機会がある	Q8 学校に信頼できる先生がいる	Q9 タブレットを使う機会がある	Q10 タブレットを使う機会がある	Q11 外国語の授業が楽しい	Q12 外国語の授業が楽しい	Q13 みんなのために活動できる	Q14 読書に取り組んでいる	Q15 運動に取り組んでいる	Q16 生活習慣やマナーを守っている
児童	1	51.5	70.5	47.6	49.1	47.3	54.2	43.1	63.9	52.7	47.0	59.9	40.4	56.0	46.4	59.4	74.4
	2	37.0	22.0	36.7	34.6	34.0	23.8	26.8	24.4	32.8	33.7	22.0	34.6	32.8	31.0	27.8	21.1
	3	7.8	5.7	11.7	12.3	10.2	10.5	15.1	6.0	9.9	13.6	8.7	13.0	7.5	12.0	12.8	3.6
	4	3.6	1.8	3.9	3.9	8.4	11.4	15.1	5.7	4.5	5.7	9.3	12.0	3.6	10.5	0.0	0.9
保護者	1	48.8	65.5	25.2	15.9	35.7	28.3	38.4	43.8			29.5		25.2	18.6	31.0	73.3
	2	43.8	31.8	46.5	59.3	53.1	48.8	49.6	48.1			50.0		63.2	25.2	34.1	24.0
	3	6.2	2.7	22.1	22.5	10.1	20.9	10.9	7.4			15.1		11.2	35.3	24.8	2.7
	4	1.2	0.0	6.2	2.3	1.2	1.9	1.2	0.8			5.4		0.4	20.9	10.1	0.0
教師	1	29.2	54.2	16.7	4.2	16.7			25.0			33.3		16.7	25.0	41.7	62.5
	2	66.7	45.8	70.8	83.3	66.7			75.0			45.8		58.3	54.2	50.0	33.3
	3	4.2	0.0	12.5	12.5	16.7			0.0			20.8		25.0	20.8	8.3	4.2
	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0.0			0.0		0.0	0.0	0.0	0.0

子どもたちの結果をみると、1「あてはまる」、2「どちらかと言えばあてはまる」という回答割合が、どの質問項目においても高い結果となりました。項目別では、「みんなで何かをするのが楽しい」で1「あてはまる」と答えた子どもが7割を越え、2学期以降行ってきた「幼小交流」や「中学生先生」、「異年齢での交流遊び」などの成果があらわれた結果であると推測できます。

また、保護者の「学校に信頼できる先生がいる」の1「あてはまる」の回答割合が、1学期の37.4%から43.8%に改善されました。教師の同項目「子どもたちは、信頼できる先生がいると感じている。」についても1学期20.8%だったものが25.0%に改善しました。日々の授業改善や子どもに寄り添った指導を一人一人の教職員が心掛けてきたことが、数値の改善につながったものと嬉しく思います。今後もお子さんや保護者の皆様と、本校職員との信頼関係が深まるよう、一

人一人に寄り添った指導・支援に努めていきます。

「授業がよく分かる」の項目では、1学期同様に子どもたちと保護者の皆様比べると、「あてはまる」の回答割合に差がありました。子どもたちの割合は1学期と比較して向上しましたが、保護者の割合は逆に5%程下がっていました。「分かる」を「できる」にするための手立てを講じていきます。また、テストだけでは図られない子どもたちのよいあらわれを、今後も学校ホームページのブログや懇談会、面談等の場で積極的に発信していきます。

そして、引き続き子どもたちの主体的・対話的で深い学びに繋がるよう、日々授業改善に努めてまいります。学校での学びと家庭学習とを上手く連動させ、効果的な学びのサイクルが実現できるよう、家庭学習の取組内容を見ながら、お子さんの学びの様子を確認していただけたらと考えております。

次に3つの部（知育部、徳育部、体育部）に関する質問項目の結果について詳しくお伝えします。

①知育部 キーワード「ともに学び、高め合う授業づくり」


項目・「I あてはまる」	目標値	2学期児童
授業がよく分かる。	50%	51.5%
授業に主体的に取り組んでいる。	50%	47.6%
教師は思考ツールを活用した授業実践を行っている。	100%	教師25.0%
教師はICTを活用した授業を行っている。	100%	教師62.5%

「授業がよく分かる」の項目は、おおむね目標値に達することができました。今後は、学校で学んだことが定着するよう、主体的に学習に取り組むための手立てを講じていきます。

具体的には、引き続き月例テストの範囲発表を15日（基準日）として、以前よりも準備期間を確保します。そのことで、余裕をもって、計画的に学習を進めることができると考えます。また、国語・算数ともに学んだことを活用した問題を月例テストで1問ずつ出題することで、生きて働く知識・理解の定着も図っていきます。

今後も「袋井型授業づくり」の充実を図ります。具体的には、①「?型学習課題」の提示と意識化②思考を繰り返し、対話や議論によって追求する学びの創造③自分自身の納得解を表出する振り返りの場の設定です。加えて、日常的にICT機器を活用した授業を行っていますが、上記のような思考ツールもより積極的に活用して、自分の考えや仲間の考えを可視化して対話や議論につなげ、主体的・対話的で深い学びの実現を目指していきます。

物の燃え方と空気



どうすればろうそくは燃え続けるのか？

自分の考え
・空気の穴をあける
・瓶を大きくする

まとめ
瓶を大きくすると、タイムが伸びた。理由として考えられるのは、瓶の中にある空気の量が最初のときより多いから。途中瓶を開けると、火が大きくなった。その理由は、なくなった酸素が入ったから(?)火事と同じ

どんな様子で消えた？時間は
・12秒で消えた
・ゆっくりじわじわと消えた
・だんだん日が小さくなっていきながら消えていった

6年理科 ICT を活用した授業まとめ

②徳育部 キーワード「ともに認め合える仲間づくり」

項目・「I あてはまる」	目標値	2学期児童
学校が楽しい。	55%	51.5%
自分にはよいところがある。	50%	47.3%
みんなのために活動できた。	60%	56.0%
信頼できる先生がいる。	70%	63.9%

どの項目も目標値を達成することができませんでした。「学校が楽しい」の項目については、学校生活

を肯定的に受けとめていても、「自分にはよいところがある」や「みんなのために活動できた」の回答結果から、自己肯定感や自己有用感をさらに醸成させていく必要性があると感じています。現在、委員会活動では、4年生が5、6年生に教わりながら、みんなが安心して楽しく学校生活を送ることができるように、活動内容を工夫して新たにスタートしています。自分たちの活動が、学校をよりよくするために役立っているという経験を重ねられるように支援・指導していきます。

また、3学期に入り、あいさつ運動も実施しています。今までは、委員会が放送で全校児童にあいさつしていたことを、委員会の子どもが中心となって、各教室に出向いて直接あいさつするようになりました。さらに、みんなで他学級や他学年の教室へ行き、元気に朝のあいさつをする学級もあります。今後も「あいさつの輪」を広げ、互いに気持ちのよいあいさつができるような子どもを育てていきます。

他に、来年度も学級力アップの日を設定して、居心地のよい学級づくりに努めていきます。毎月1回、学級目標が達成されているかどうか、また課題は何かを振り返りながら、レーダーチャートを作成し、前回の結果と比較することで、改善点や改善方法をみんなで考えていく予定です。



6年生に教わりながら活動する4年生

③体育部 キーワード「健やかな心と体づくり」

項目・「I あてはまる」	目標値	2学期児童
進んで運動に取り組むことができる。	60%	59.4%
新しい生活様式を心掛けて生活できた。	80%	74.4%

「進んで運動に取り組むことができる」の項目では、目標値に迫る肯定的な回答割合でした。2学期は全校で長縄跳びや持久走、3学期は短縄跳びに挑戦しました。学級や個人で目標をもって取り組むことができるよう、廊下に記録を随時掲示することで、子どもたちが主体的に取り組むことにつながったと思います。今後も運動に親しむと同時に、仲間と体を動かす楽しさや、粘り強くあきらめない心を育み、②の徳育部にある「自己肯定感」や「自己有用感」の醸成にもつながることを期待しています。

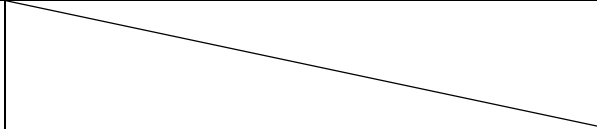
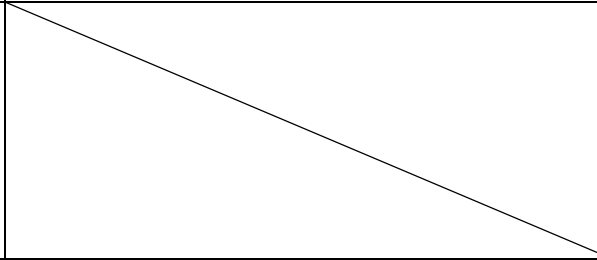


2年生の短縄跳び大会

保護者アンケートの自由記述より

様々な御意見をいただきありがとうございました。いただいた御意見を抜粋して紹介し、対応等の改善点をお伝えします。

御意見	対策等
学習で理解できないことをそのままにせず、先生に気軽に質問や相談できる環境を作ってもらえたら助かります。よろしく願います。	学習内容に関して、保護者の皆様が家庭でのお子さんの様子を見て理解できていないと感じることがありましたら、学級担任まで御連絡ください。あわせて、基礎基本の定着には繰り返しの練習も大切になります。御家庭でも声を掛けていただきたいと思います。

<p>下校時刻を用紙でほしいので、以前のように昇降口に必要家庭のために置いてほしいです。</p>	<p>本年度も紙で置いておりましたが、足りなかったようで申し訳ありません。できる限り過不足のないように印刷して昇降口に置くようにします。</p>
<p>集団登校が出来ていない子どもが以前より多い気がします。低学年の子どもも一人で歩いたりするので、安全上問題があるかと思えます。家庭の問題もあるかもしれませんが、改善できればと思います。</p>	<p>本年度も、集団登校の様子で気になるグループは個別に指導していましたが、来年度は通学区会の回数を増やし、2学期の始めにも指導する機会を設定します。</p>
<p>マスクの自由化(したい人はして、しなくても強要しない)を求めます。愛知県では黙食でない給食が始まっている学校もあります。長くマスク生活が続くと子どもの相手を思いやる感情の発育の妨げになります。県や市の指導の下、感染対策で良かれと思ってやってらっしゃるかと思いますが、そこだけに焦点を当てるのでは無く、子どもが将来幸せに生きていけるよう考えていただきたいです。いつも子どもを見守っていただきありがとうございます。</p>	<p>国や県、市の方針に則り、現在給食中は食事のマナーを守りながら、近くの子も同士で話すことを認めています。また、外の活動や運動する際には、積極的にマスクを外すように呼びかけています。今後はマスクを外す場面がより一層増えていくことになると思います。ただし、アレルギー等でマスクを着用する必要がある子どももいるので、御意見いただいたように、強要することのないよう配慮していきます。</p>
<p>ここに書くべきかわかりませんが、コドモンの件名の頭に【浅羽東小】を付けていただきたいです。何校も登録しているので、どこからの通知がわかりにくいです。</p>	<p>御意見いただいたように、【浅羽東小】を付けるように改善しました。</p>
<p>いつも子どものためにありがとうございます。おかげさまで、楽しい学校生活を送ることができていると思います。これからも、よろしくお願い致します。</p>	
<p>いつもありがとうございます。先生に、いつも何かあればほめて貰えることで家に帰って本人から今日はこんな事があったよ。とニコニコ顔で報告してくれます。もちろん良くない事は、注意していただき良いとき褒めていただけると自己肯定感も上がると思います。今後よろしくお願い致します。</p>	
<p>いつもありがとうございます。1学期に引き続き、6年生になって環境がとてもよくなり、みんな落ち着いて、安心して充実した学校生活を送ることができていると思います。先生が上手に指導してくれているおかげで、クラスのまとまりも出て、勉強に自信がつき、表情もいきいきしているように思います。また、学校ブログをマメに更新してくれているおかげで、様子がとても良くわかります。毎日、楽しみにしています。先生方も大変かと思いますが、これからも、よろしくお願い致します。</p>	